

※ 今週のアウトルック (5/9~5/13)

先週は全般的にはドルの買い戻しが目立つ週となりました。

金曜日に発表された米国雇用統計は、予想よりも悪く、一時的にはドルが売られる展開となりましたが、その後買い戻しに支えられ大きく下落することなく週末を迎えています。

今週は、まず悪化した米国雇用統計の結果がどう東京市場で反映されるかが注目されますが、それほど大きな動きはないように思います。

その後は、次の材料探しのため小動きの展開となる可能性が少し高いかもしれません。

先週のドル円は、週初から徐々に上昇する展開となりましたが、金曜日に発表された米国雇用統計の悪化にもそれほど左右されず、107円台に乗せたまま週末を迎えています。

今週は、次の材料探しから小動きの展開となる可能性が高そうですが、105円以下を目指す、投機的な売りにも注意が必要のように思います。

ドル円の予想レンジは104円から109円です。

先週ユーロは、一時的に121.1円台に突入する場面もありましたが、なんとか122円台のまま週末を迎えています。

今週は121円以下を目指す動きが出てくる可能性が高そうですが、ユーロドルが下落トレンド入りするのか、それとももう一段の上昇に向けて反転するのか判断が難しいため、ユーロドルの動きにも十分な注意が必要のように思います。

ユーロ円の予想レンジは118円から125円です。

ポンドはポンドドルが下落トレンド入りした可能性が高いため、ポンド円も152円以下を目指す動きが出る可能性が高そうです。

ポンド円の予想レンジは150円から158円です。

今週は、全般的には小動きとなる可能性が高そうですが、ドルの買い戻しの傾向が強まっているため、クロス円を中心に売り圧力が強まる可能性も高まりそうです。

\*免責事項\*

当レポートを参考にトレードを行い、損失が生じた場合でも、責任は負いかねますのでご了承ください。